

令和2年度日進市要保護児童対策地域協議会代表者会議議事録要旨

日時 令和2年7月15日(水) 午前10時～午前11時30分
場所 日進市役所本庁舎 第3会議室
出席委員 前田清 (愛知県中央児童・障害者相談センター長)
木村誠子 (瀬戸保健所健康支援課長)
関根聖美 (民生委員・主任児童委員代表)
寺井陽一 (市内児童養護施設代表)
南千景 (日進私立幼稚園協会代表)
川北稔 (日進市子どもの権利擁護委員代表)
丹羽元子 (人権擁護委員代表)
川本賀津三 (健康福祉部長・福祉事務所長)
市川秋広 (学習教育部長)
石川博之 (日進市障害者福祉センター長)
議長 石川雅之 (こども未来部長) 11名
欠席委員 青山征司 (愛知警察署生活安全課長)
津田こずえ (香久山こどもクリニック医師)
事務局 子育て支援課 3名(課長、課長補佐、家庭相談員)
傍聴可否 可 傍聴有 1名

議長による開会宣言

あいさつ 委員紹介

●議題等

(1) 令和元年度日進市要保護児童対策地域協議会事業状況報告等について

(日進市から報告)

- ・令和元年度要保護児童対策地域協議会事業実施状況
- ・虐待等通告受付件数
- ・要保護児童対策地域協議会事業月別件数
- ・家庭児童相談室における相談又は指導数

【質疑等】 なし

(2) 愛知県中央児童・障害者相談センター虐待対応状況等について

(中央児相から報告)

- ・県内の児童虐待推移について
- ・中央児相管内市町別虐待件数について

- ・日進市の状況について
- ・しつけと体罰について

【質疑等】

委員：最近他県で虐待死亡事件があった。過去の虐待死亡事件の事例を見ると母親の出産年齢が比較的若い傾向にある。母親の出産年齢と虐待の関係はあるか。また、母親の出産年齢は集計していないのか。

児相：虐待事例が発生した時の母の年齢はデータ入力しているが、出産年齢の集計はしていない。母親の出産年齢と虐待の関係についての統計はとっていない。

委員：ネグレクトの件数が昨年度から増加しているが、どのような理由か。

事務局：明らかな育児放棄だけでなく、母親の疾病等で十分な養育ができないといったケースもネグレクトとしてカウントしたことが要因の一つと考えられる。

児相：家庭単位ではなく、児童数で件数をカウントする。きょうだい数が多いと件数も増えることもある。

委員：資料の「表 虐待行為に対する母親の意識」の調査対象は誰か。

児相：中央児相管内9市町の乳幼児健診対象者の母親に調査を行った。資料の表にある2市の中に日進市が含まれている。

(3) 愛知署管内の児童虐待対応状況について

愛知警察署欠席のため報告なし

(4) 意見交換

各機関の状況報告

午前11時30分 議長による閉会宣言